

HSG ローカルルール

2024. 04. 25
エチケット委員会
競技委員会

◆ 1. 行動規範

1. プレーのペース : プレーヤーは、前の組と20分以上の遅れ* を生じないように努力するべきである。

* 20分以上の遅れ : ロングホールで前組がホールアウトする前にティーショットを始められない程度の遅れ。

(' 19/3 制定)

2. スタート後は、昼食時間帯を除き、ホールとホールの間での練習打ちを禁止する。

(' 19/3 制定)

3. 罰打記載の無いルールに違反した場合は、2罰打付加してそのままプレーを進める。

(' 19/3 制定)

◆ 2. バンカーとパッティンググリーン

1. バンカー内の石は、安全のため動かせる障害物として取り除くことができる。このとき球が動いた場合は、罰なしに元の所にリプレースしなければならない。

(' 19/3 改定)

2. グリーン上においてはパター以外のクラブは使用を禁止する。

(' 17/1 制定)

3. ショートホールでニアピンの旗が後続組のティーショットの障害になる場合は、ホールを中心にした同心円上の横に移動することができる。(罰はなし)

(' 09/2 制定)

4. ショートホール等において、競技者が競技進行上優位と判断した場合、後続組にストロークさせることができる(コールオン方式、罰はなし)。

(' 15/1 制定、' 17/1 改定、' 19/3 改定)

5. コールオン方式でプレーする際、グリーン上において、後続組のプレーヤー(A)の打った球が、先行組プレーヤーのプレーの障害になる場合は、先行組はその球をマークして拾い上げ、プレーした後にその球をリプレースする。その後、(A)は、グリーン上の自球を罰なしに、そのままプレーすることができる。(' 09/2 制定、' 17/1 改定)

6. プレーヤーがグリーン上にいない場合、同伴競技者がマークして球を拾い上げることができる。その球をプレーヤーに渡し、プレーヤーがリプレースできる。

(' 24/4 制定)

◆ 3. 罰なしの救済

1. 土の付いた球は、マークして拾い上げ拭いてリプレースすることができる。

(' 19/3 制定)

2. 異常なインペディメント状態の救済

ジェネラルエリアおよびバンカー内において、強風などで異常に散乱した木の枝や松毬等が球に接していて、それを取り除く時に球が動いた場合は、罰なしに球をリプレースしなければならない。

(' 17/1 明確化)

3. 地面のひび割れやバンカー内の亀裂(豪雨で砂が流された跡など)は、異常なコース状態と認め、救済** を受けることができる。

(' 17/1 制定)

4. グリーンから2クラブレンジス以内で、球から2クラブレンジス以内にある散水栓他異常なコース状態がプレーの線上にある場合は、ホールに近づかず1クラブレンジス以内にプレースすることができる。

(' 19/3 制定)

5. ジェネラルエリアに露出している木の根がプレーの障害になる場合は修理地として扱い、救済** を受けることができる。しかし、スタンスだけの障害ではプレーの障害としない。

(' 19/3 制定)

6. ジェネラルエリアで、猪や鹿など動物によって損傷している区域は修理地として扱い、救済** を受けることができる。しかし、スタンスだけの障害ではプレーの障害としない。

(' 19/3 制定)

7. ジェネラルエリアにある刈り芝や落ち葉の堆積は修理地とし、救済** を受けることができる。

(' 19/3 制定)

8. コース内の樹木の支柱・支線は動かさない障害物であり、救済** を受けることができる。

** 救済 : 罰なしに、ニアレストポイントから1クラブレンジス以内にプレースできる (' 19/10 改定)

◆ 4. 罰有りの救済

1. OB、ペナルティエリア打ち込みまたは紛失球に対する特設ティーがある場合、そのローカルルールの罰打をもって、特設ティーから打たなければならない。 ('24/4 改定)
2. OB 球または紛失球に対して、2打付加して、OB 球の位置または紛失したと思われる位置から、ホールに近付かないコース内にプレースして打たなければならない。OB 球・紛失球の位置は、同伴競技者と合意した位置とする。 ('24/4 改訂)

◆ 5. その他

1. 最大スコアはパーの2倍+2打とし、ギブアップ宣言によりそのホールを終了することができる。 ('24/4 改訂)
2. 市販されている常識的なゴルフ用具は、その使用を認める。 ('19/10 制定)
3. JGA ルールでドロップと定めている事項は、プレースでプレーすることができる。 ('19/10 制定)

来歴

年月日	制定	改定	その他	備考(理由他)
2017.4.1	・バンカー内も異常なグラウンド状態の救済範囲とした。	・特設ティーのあるホールは前進4打可とした。 ・ローカルルール違反の罰打を明確にした。	・ローカルルールを通し番号表記にした。	・2017 年度規約改定により、規則の管理はエチケット委員会となり、全面的に見直し整理した。
2017.7.1	・フェアウェイのディボット跡の球は6インチ移動可。			・大みかコースも含めて、ビジターが多く、埋め戻し・砂入れが少なく荒れがひどいため。
2018.9.1	・OB 球または紛失球は、+2打で近くのフェアウェイから打つことができる。		・No.5の OB および紛失球を、OB または紛失球に修正した。	・打球の近くに行つて OB と判り戻つて打つのが体力的にも時間的にも大変なため。2019 年新規則でも推奨されている事項先取り。
2019.3.1	・新規則で推奨されるローカルルール76件のうちから選択して制定した。 ・プレーファーストとして、ジェネラルエリア6インチプレース可とした。	・大みかコース特有のローカルルールと重複するものは削除した。 ・ローカルルール違反の罰則を定め、項目毎の罰則記載をなくした。 ・黄杭を越えた球→球が越えた時 ・コールオンはどのホールでも実施して良いこととした。 ・設定を制定、年号を西暦に統一	・項目が多くなり、見やすさとメンテを考慮して、表記法を分類方式とした。	・2019JGA新規則を受けて全面的な改定を行った。 ・黄杭を越えた球は確認を要さないこととした。取りに行かなくも良い。
2019.10.1	・高反発クラブやボール他公式競技では使用できない非公認用具でも、常識的な市販品であれば、使用を認めるとした。		・いままでも認められていることであったが、周知すべく成文化した。	
2019.10.10	・救済を受ける球は、ドロップでなくプレースとした。 ・JGA 規定でのドロップ処理もプレースでよいこととした。		・HSG ではプレースで良いことにしているので、項目毎の整合をはかった。	
2021.11.8	・大みか GC のリニューアルオープンに合わせ「6インチプレース可」を廃止した。			
2022.4.1	・黄杭を超えた球の処理は、大みか GC・日立ゴルフ・グランドスラムのローカルルールと重複するので削除した。 ・レッドペナルティエリアの池に入った球の処理は、各ゴルフ場のローカルルールに従うこととして廃止した。			
2024.4.25	・グリーン上の球は同伴競技者が拾い上げ可能とした。その球をプレーヤーに渡し、プレーヤーがリプレース可能とした。	・特設ティーがあるホールはローカルルールの罰打をもって、特設ティーから打たなければならないとした。 ・OB 球、紛失球に関しては、前方の位置に移動し打たなければならないとした。 ・ギブアップの場合の最大スコアはパーの2倍+2打とした。		・いずれも JGA 規則に大きく外れることなく、競技時間の短縮を図るため制定、改訂を行った。